

## 2018. 12. 21大学回答及び2019. 1. 31大学回答の整理

(大学回答をもとに組合にて整理。2019. 2. 13)

### 「雇用更新限度がないと整理されている者」等

①S55. 7以前に任用された准職員	雇用更新限度がないと整理されている者
②H16. 3以前から継続雇用の時間雇用職員	
③②に準ずる者で個別合意によるもの	
④医員、研修医、特任助手等	
⑤学生	
⑥非常勤講師	この間大学が、上限の適用除外として明確化（※組合で補筆）

### 上限1年・2年・3年・4年等の人もいるが皆「満5年」働くと仮定して

時期	2016. 2. 16最初の無期 転換方針当時		2017. 1. 17以降の現行方針 のもとで		備考
	2015. 1	2016. 5	2018. 3		
	「特例の10年」を 含む		「満5年」での雇止め （※但し「h30. 3末」 については、「満5年」を超える 者を含む。） 含まない		
「上限5年」の人	3, 243	2, 947	2, 978		（左記「上限5年」は、正確には「准職員・ 時間雇用職員全体－①②③④⑤⑥」。2, 978 の内①②③は246。全体－④⑤⑥は3, 224。） h28. 5当時説明の1502は正しくは1426。
「満5年」 になる時期	h30. 3末	1, 718	1, 426	850	
	h31. 3末	620	519	1, 779	
	h32. 3末	609	420		
	h33. 3末	296	519		
h34. 3末	—	63			
※「特例の10年」の 人数	上記各数字に含む。		349		
※上限なし（但し、上記①②③のみ）			246		左記246名中、h31. 1. 1現在で離職13名

2018. 3の「（仮定）上限5年」2, 978人の内訳（※なお、2015. 1は3, 243人、2016. 5は2, 947人。）

上限が「ちょうど5年」	850
上限が「5年未満」	1779
特例の上限10年	349

### 【A】2018. 3の「上限ちょうど5年」850人の2018. 4における在職状況

雇用形態		人数
正職員		0
限定正職員	業務限定職員	62
	一般特殊	163
	目的限定職員	307
無期准職員・ 無期時間雇用職員	障害者雇用安定法対応	19
	上記以外（＝「5年超え」による無期転換）	0
准職員・ 時間雇用職員	（上記「無期」以外）	1
他の職員		0
上記の計		552
850人との差		298

### 【B】2018. 3の「上限5年未満」1, 779人の2018. 4における在職状況

雇用形態		人数
正職員		0
限定正職員	業務限定職員	16
	一般特殊	17
	目的限定職員	69
無期准職員・ 無期時間雇用職員	障害者雇用安定法対応	1
	上記以外（＝「5年超え」による無期転換）	0
准職員・ 時間雇用職員	（上記「無期」以外）	1, 370
他の職員		0
上記の計		1, 473
1, 779人との差		306

### 【C】2018. 3の「※上限なし（但し、上記①②③のみ）」246人の2018. 4における在職状況

雇用形態		人数
正職員		0
限定正職員	業務限定職員	5
	一般特殊	6
	目的限定職員	2
無期准職員・ 無期時間雇用職員	障害者雇用安定法対応	0
	上記以外（＝「5年超え」による無期転換）	0
准職員・ 時間雇用職員	（上記「無期」以外）	223
他の職員		0
上記の計		236
246人との差		10